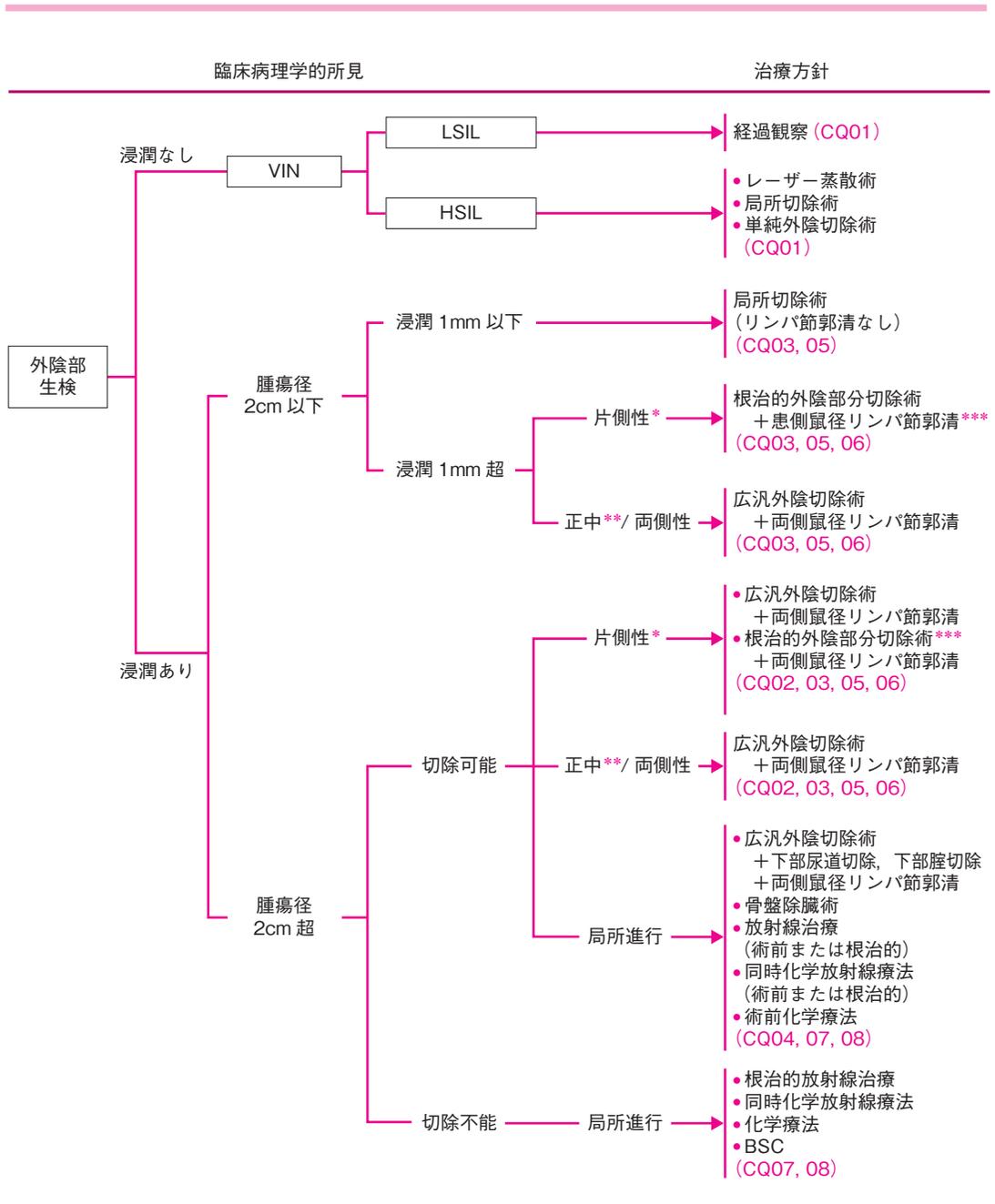


## フローチャート1

### 外陰癌の治療：原発巣の取り扱い



\* 正中線より 1cm 以上離れた病変

\*\* 恥骨結合，陰核を通る正中線上の外陰に発生する病変

\*\*\* 孤立性で，臨床的に鼠径リンパ節転移が疑われない病変

## フローチャート2

### 外陰癌の治療：鼠径リンパ節の取り扱い

#### ① 臨床的鼠径リンパ節転移の取り扱い

臨床的所見	治療方針
抽出可能	少なくとも組織学的検索 (CQ05)
抽出不能	<ul style="list-style-type: none"> <li>術前または根治的放射線治療</li> <li>術前または根治的同時化学放射線療法</li> <li>化学療法</li> </ul> (CQ07, 08)

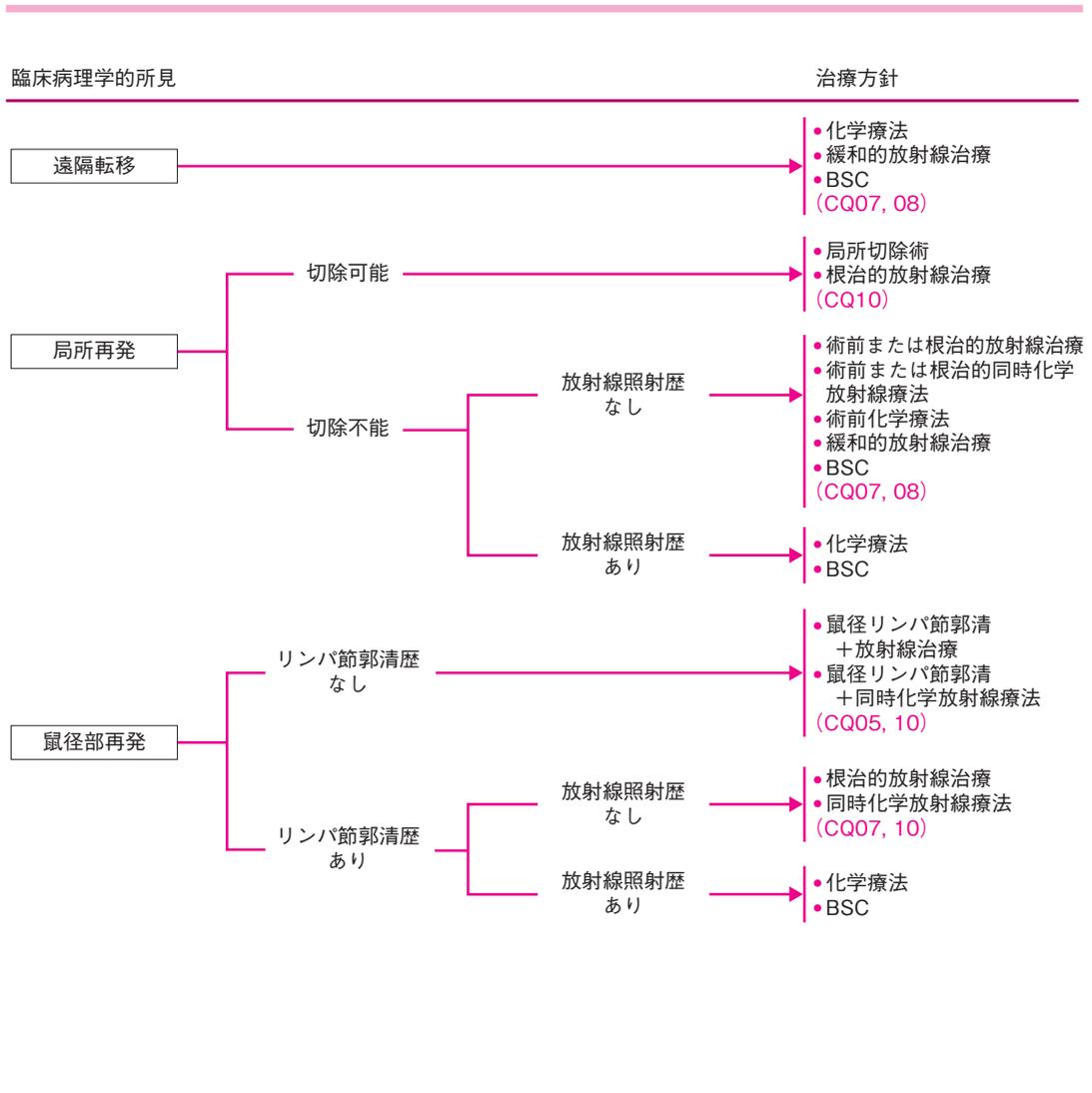
#### ② 鼠径リンパ節郭清後の取り扱い

病理学的所見	治療方針
転移なし または被膜外浸潤*のない リンパ節転移 1 個	経過観察 (CQ07)
2 個以上の転移 または被膜外浸潤*	鼠径部および骨盤の <ul style="list-style-type: none"> <li>放射線治療</li> <li>同時化学放射線療法</li> </ul> (CQ07, 08)

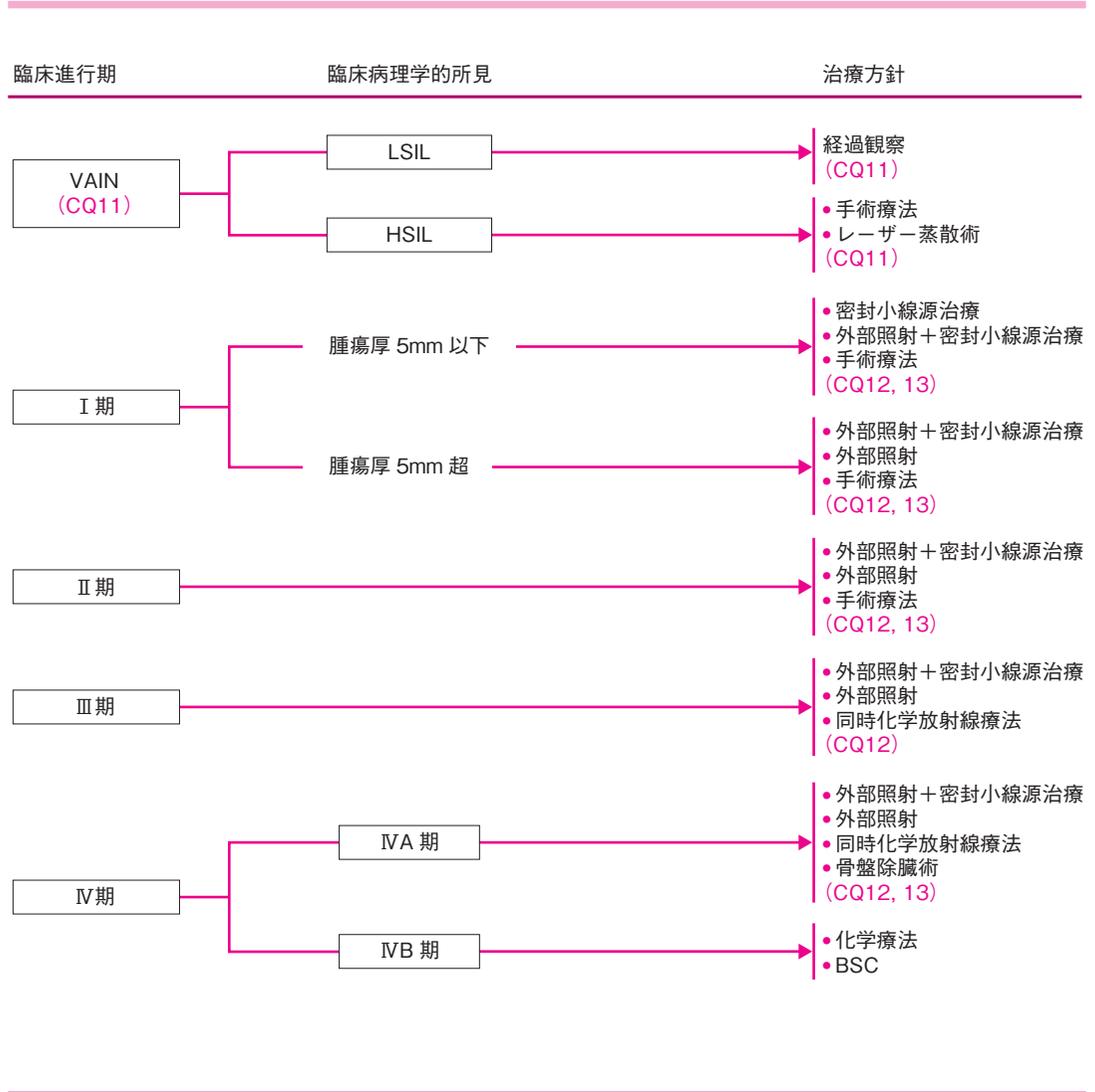
\*62 頁 付記参照

## フローチャート3

### 外陰癌の治療：遠隔転移・再発の取り扱い



## フローチャート4 腔癌の初回治療



## フローチャート5 原発性外陰パジェット病の初回治療

臨床病理学的所見

治療方針 (CQ15)

